

月刊しばうら

2015年 10月号

大動物事業部

平成27年度全国肉用牛肉枝肉共励会

10月30日(金)開催

平成27年度全国肉用牛枝肉共励会が、来る10月28日から10月30日にわたり開催されます。当共励会は、肉用牛肥育技術の確立と枝肉の肉質向上ならびに経済性の増進に資するため、東京食肉市場に出荷実績を持つ全国各地の出荷者によって肥育された牛が、農林水産大臣賞、東京都知事賞を始めとした数々の栄誉を競います。出品頭数は和牛去勢が247頭、乳牛去勢及び交雑去勢が41頭、和牛牝が142頭の合計430頭が予定されています。出品者、買受人の皆様及び関係各位の御来場をお待ちしています。

行事日程

10月28日(水) 午後1時00分より生体審査及び測定秤量

10月29日(木) 午前8時30分よりと畜解体

10月30日(金) 午前7時00分より枝肉審査

10月30日(金) 午前9時00分よりせり販売

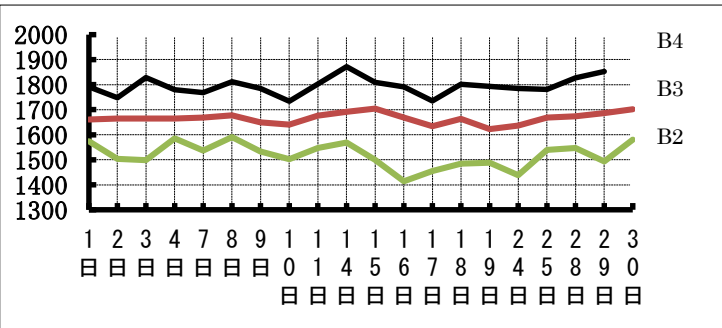
10月30日(金) 午後2時00分より褒賞授与式

褒章授与式場

東京都中央卸売市場食肉市場

食肉市場センタービル9階東京都会議室

交雑去勢 日別相場表 (9月)



交雑去勢 (月平均)

B4	1,800円	(前年同月比 126.2%)	(前月比 101.5%)
B3	1,671円	(" 132.1%)	(" 101.4%)
B2	1,511円	(" 127.0%)	(" 100.1%)
乳牛去勢 (月平均)			
B3	—円	(前年同月比 —%)	(前月比 —%)
B2	985円	(" 106.5%)	(" 113.2%)

<10月の牛肉輸入量予測>

単位：t

輸入牛肉通関量		8月	前年同月	前年同月比
フローズン	豪州	9,984	18,830	53.0%
	米国	6,809	13,843	49.2%
	その他	2,182	6,028	36.2%
	合計	18,975	38,701	49.0%
チルド	豪州	10,374	10,555	98.3%
	米国	5,757	7,909	72.8%
	その他	599	945	63.4%
	合計	16,730	19,409	86.2%

出典：食肉速報

財務省の貿易統計によると、前年8月は冷凍牛肉の輸入が多かったこともあり数量が半減した。全体としても前年同月比38.6%減の3万5,705tとなった。農畜産振興機構による10月の輸入牛肉通関量予測は、現地相場高や円安基調の影響からチルドは1万6,900t(前年同期比20.9%減)、フローズンが2万4,700t(同9.9%減)で、合計4万1,600t前年に比べ14.8%の大幅な減少を予想している。

<10月の全国出荷頭数予測>

農畜産振興機構の9月・10月の出荷予測頭数によると、9月が8万8,800頭の8%程度の減少、10月が9万8,700頭の7%弱減少としている。品種別に和牛(9月6.8%減と10月6.9%減)、交雑種(11.5%減と8.3%減)、乳用種(5.2%減と3.7%減)いずれも前年より減少と予測しており、年末の最需要期にどこまで出荷頭数が伸びてくるのか注目される。東京食肉市場の10月と畜頭数は、8,600頭前後を予定している。

<10月の牛枝肉相場見通し>

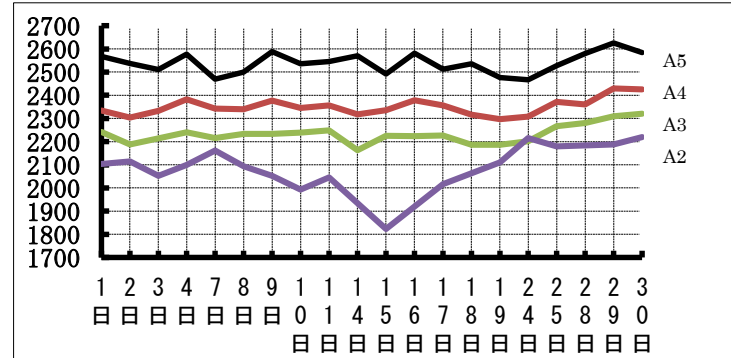
10月の牛枝肉相場は、牛枝肉価格の高騰を受けて消費の買い控えは続いているものの、引き続き全国的に出荷頭数が減少基調にあるため実勢の需要よりも割高な相場形成になると予測される。

和牛去勢	価格予測	交雑去勢	価格予測
A5	2,500~2,600	B4	1,700~1,800
A4	2,300~2,400	B3	1,600~1,700
A3	2,150~2,250	B2	1,500~1,550
A2	1,950~2,000		
乳牛去勢			
B3	1,200~1,250		
B2	1,100~1,200		

<9月の相場動向>

9月の牛枝肉相場は、大型連休を控え、その手当て買いなどで月初から上げ基調で推移し、連休明け後も品薄感が強いまま高値疲れを見せることなく強気の相場形成となった。

和牛去勢 日別相場表 (9月)



和牛去勢 (月平均)

A5	2,543円	(前年同月比 112.2%)	(前月比 102.1%)
A4	2,353円	(" 116.7%)	(" 101.8%)
A3	2,231円	(" 121.5%)	(" 102.1%)
A2	2,084円	(" 122.7%)	(" 102.2%)

小動物事業部

食肉流通統計によると、8月の全国と畜は120万669頭(前年同月比98.2%)となり前年より減少した。

また、8月分の豚肉通関実績は、総量で6万4,544トン(前年同月比93.6%)と前年より下回った。うちチルドが2万6,459トン(同125.7%)と増加した。内訳は米国が1万5,670トン(同123.5%)、カナダは1万42トン(同134.2%)と増加、メキシコが745トン(同85.5%)と減少。フローズンは、3万8,085トン(同79.5%)と前年を大きく下回り、デンマークが9,924トン(同87.7%)、米国が3,642トン(同46.0%)、カナダが2,988トン(同104.1%)、メキシコが4,268トン(同105.1%)であった。

<9月の豚取引の推移>

上旬	全国と畜頭数	上物価格	中物価格	上場頭数
1日	60,000	623	603	898
2日	57,700	616	595	729
3日	60,400	603	575	734
4日	59,300	597	546	835
7日	58,200	542	495	792
8日	62,000	513	486	1,025
9日	56,200	506	478	827
10日	58,900	507	485	827
11日	60,600	514	490	989

上旬の全国と畜頭数は6万頭前後の頭数が続いた。当市場も平均850頭と前年を上回る上場頭数であった。9月に入り学校給食が再開されたものの、荷動きは鈍く、1週目は上物価格600円前半の堅調な相場も2週目に入り500円前半まで下がった。

中旬	全国と畜頭数	上物価格	中物価格	上場頭数
14日	61,300	505	485	829
15日	61,900	511	487	1,021
16日	60,800	503	477	866
17日	65,500	508	469	770
18日	63,200	493	456	1,089
19日	—	461	434	670

中旬の全国と畜頭数も平均6万2,000頭であった。当市場は、平均で870頭の上場となり前年を大きく下回った。

シルバーウィーク前で手当てが見込まれたが、量販店は輸入ポーク中心の手当てとなり、上物相場は460~510円と連休前にしては落ち着いた相場展開となった。

下旬	全国と畜頭数	上物価格	中物価格	上場頭数
24日	71,900	464	446	1,065
25日	69,700	476	462	1,181
28日	65,600	447	437	1,023
29日	66,500	440	425	1,228
30日	64,400	445	430	885

下旬の全国と畜頭数はシルバーウィーク明けの24日は7万頭を超え、平均6万7,600頭、また当市場の上場頭数は平均1,080頭とほぼ前年並みであった。シルバーウィーク後の補充買いが期待されたが、野菜の高値や輸入品との価格競争があり、売れ行きはいまひとつであった。相場は上物価格440~470円となった。

<10月の豚枝肉相場見通し>

農水省による10月の全国と畜頭数は、146万2,000頭(前年同月比102.0%)と予測しており1日当たりの頭数は約6万9,600頭である。当市場の10月集荷予定頭数は約1万7,000頭となっており、1日当たりでは約800頭の見込みである。

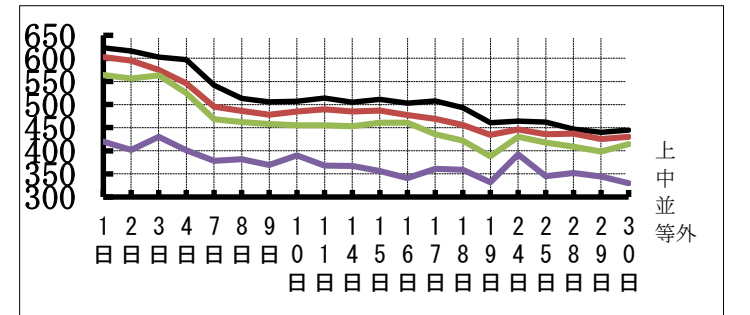
一方、農畜産業振興機構による10月分の輸入数量予測は、昨年セーフガード回避の為、10月に通関をスライドし

た影響で、2万6,500トン(同91.5%)、フローズンは3万9,100トン(同55.1%)、合計6万5,600トン(前年同月比65.7%)と大幅な減少を予測している。

また7月における推定在庫量は、国産品が1万7,009トン(前年同月比87.0%)、輸入は16万6,238トン(同89.7%)となり合計18万3,247トン(同89.4%)となった。推定出回り量は14万9,313トン(前年比102.6%)で、前年を上回った。うち国産品は6万9,729トン(同93.8%)輸入品は7万9,584トン(同111.8%)であった。国内生産量は7万1,482トン(同98.5%)と2か月ぶりに下回った。

このような状況の中、10月は出荷予測によると146万2,000頭とPEDの影響を受けた昨年比2%増の見込みであるが、平年比では決して多い頭数ではない。また、輸入見込数量をみても在庫がタイトであることが予想され、これからの鍋物商材の引き合いが強くなるほか、また相場が安くなれば、輸入から国産へのシフトや年末用凍結の手当てなどが見込まれる。よって上物480円、中物460円前後を予測している。

豚日別相場表 (8月度)



出荷者のみなさまへ

PEDおよび様々な病気を防ぐためにも東京市場では防疫体制を強化しております。来場の際における生体車の消毒など、衛生担保のため皆様のさらなるご協力をよろしくお願いたします。

東京食肉市場まつり

10月24日(土)・25日(日)開催

東京食肉市場まつりが、10月24日・25日に開催されます。今年は山形県が協賛として参加しており、通称山形牛しゃぶしゃぶ無料試食コーナーなど様々なイベントがございますのでご来場お待ちしております。

東京都港区港南2-7-19

東京食肉市場株式会社

TEL:03-3740-3111 FAX:03-3472-0127

URL <http://www.tmmc.co.jp/>